電子処方箋契約情報管理アプリ 機能概要

作成日：2023/02/17 勝呂

更新日：

【目的】

電子処方箋管理サービス（院外処方対応）と電子処方箋管理サービス（院内処方対応）のサービスを電子処方箋契約情報にて管理する。本情報を元に本アプリにて運用開始日の設定や課金期間の設定、売上明細ファイルの作成を行う。

【機能概要】

1. 運用開始日の設定

(1) 拠点から電子処方箋の運用開始の連絡時に本アプリを不定期に実行し、運用開始日を設定する

(2) アプリにて電子処方箋契約情報（T\_USE\_PRESCRIPTION\_HEADER）の下記の情報を設定

・運用開始日（fOperationDate）に運用を開始した日付の設定

・契約開始日（fContractStartDate）に運用開始日の翌日１日を設定

・契約終了日（fContractEndDate）に契約開始日の60ケ月後を設定

・更新日（fUpdateDate）、更新者（fUpdatePerson）を設定

(3) 電子処方箋契約情報の商品IDに登録されているセット割ザービスに含まれるサービスを顧客利用情報に登録する（T\_CUSSTOMER\_USE\_INFOMATION) 利用期間は当日から契約終了日とする

電子処方箋管理サービス(院外処方）\240,000 商品ID：未定

・1046160 薬剤情報等閲覧

・1048100 電子処方箋管理(仮)

・1022100 処方箋発行

・1036240 TABLETビューワ

電子処方箋管理サービス(院内処方）\118,800 商品ID：未定

・1046160 薬剤情報等閲覧

・1048120 院内処方チェック(仮)

・1036240 TABLETビューワ

2. 課金期間の設定、売上明細ファイルの作成

(1) 毎月１日 ??時に本アプリを定期実行し、課金期間の設定と売上明細ファイルの作成を行う

(2) 上記医院の抽出条件

・運用開始日が先月

・終了フラグ=OFF

・削除フラグ=OFF

(3) 売上明細ファイルを作成し、\\SQLSV\PCADATAに出力

・電子処方箋売上\_yyyyMMddHHmmss.csv

(4) 電子処方箋契約情報に課金期間を設定

・課金開始日（fBillingStartDate）に契約開始日（fContractStartDate）を設定

・課金終了日（fBillingEndDate）に契約終了日（fContractEndDate）を設定

・更新日（fUpdateDate）、更新者（fUpdatePerson）を設定

(5) 実行結果をシステム管理部にメール送信

【アプリケーション情報】

アプリケーション論理名：電子処方箋契約情報管理

アプリケーション物理名：PrescriptionManager.exe

アプリケーション形態：Windowsアプリケーション

開発言語：Visual C#

環境設定ファイル：PrescriptionManagerSettings.xml

入力ファイル：なし

出力ファイル：電子処方箋売上\_yyyyMMddHHmmss.csv

【環境設定】

売上ファイル出力先フォルダ

売上明細データ出力ファイル名(拡張子なし)

売上明細 PCAバージョン情報

売上明細 伝票番号初期値

電子処方箋管理サービス（院外処方）導入パック 商品コード

電子処方箋管理サービス（院外処方）商品コード

電子処方箋管理サービス（院内処方）導入パック商品コード

電子処方箋管理サービス（院内処方）商品コード

メール設定

SQL Server接続情報

【その他】

IO DATAのモジュールライセンスは院外処方のみ必要

モジュールライセンス料の仕入明細ファイルの作成は本アプリの対象外とし、仕入データは経理部がPCAで入力する

業務委託手数料は発生しないが、60ケ月後の月額課金への移行後は業務委託手数料が発生する

以上。